

行政視察等報告

(会派 公明党)

<視察目的>

今後の安来市にとって重要と思われる農地整備について、普通交付税について、また道路整備の重要性について、病院改革と独立行政法人化についての課題を直接関係省庁の担当者また、税理士法人で学ぶことにより、今後の安来の市政運営にいかしていけるのではないかと考えたため。

<視察概要一覧>

視察月日	視察先	視察施設	視察内容
令和8年2月17日 (火)	東京都千代田区 永田町	参議院議員会館 会議室	農地整備をめぐる事情
令和8年 2月18日 (水)	東京都千代田区 永田町	参議院議員会館 会議室	普通交付税について 道路整備の重要性について
令和8年 2月19日 (木)	東京都新宿区	東日本税理士法人 長隆事務所	病院改革と独立行政法人化 について

<視察概要報告>

1、東京都千代田区永田町2丁目1-1 参議院議員会館 会議室

- 対応者：農林水産省農村振興局 担当者
- 研修概要：農地整備をめぐる事情について
〈内容〉・農地整備の実情と現状から、今後の課題と展開方法について
・農業農村整備事業関係予算の概要について

<考 察>

農業に従事する後継者が減少してきている今、いかに農地を守り維持していくかが大きな課題です。耕作放棄地も増え、いかに田畑を守り抜くことが困難であるか。

そこで、現在進められているのが農地整備事業です。

今回は、その農地整備をめぐる事情について学ばせていただきました。

農地整備は、生産コストを削減するため水田の大区画化などを進めるとともに、地域の営農戦略に即した収益性の高い農業経営を実現するため暗渠排水による水田の汎用化・畑地化を推進すると伺いました。私の住む地域も大型圃場整備が終わり、現在は、組合員となった人たちが一連の作業を分担しながら米作りと高収益作物としてアスパラガスの栽培にも取り組んでおられます。

この事業を実施するにあたっては、農業者を中心とした多くの関係者が自分たちの地域の将来像を見通し、地域農業の発展を図るため合意形成や調整を図りながら進められているとのこと。また、整備工事が完了するまで8年もの長

い月日がかかると伺い関係者の皆さま方のご苦勞は大変大きかったと思います。今回学ぶ中で、この事業がより多くの地域で実施されることにより今後の農業も変わっていくものと確信しました。なかなか農業政策は分らないことが多く、大変勉強になりました。

2、東京都千代田区永田町2丁目1-1 参議院議員会館 会議室

●対応者：総務省自治財政局交付税課 担当者

●研修概要：普通交付税について

〈内容〉・普通交付税の概要について

・普通交付税算定方法の改正について

<考 察>

地方交付税は、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保障するためのもので、普通交付税と特別交付税があり普通交付税は年4回に分けて交付され、特別交付税は年2回交付されます。安来市を初めとする多くの自治体は、自主財源だけでは市の財政を担うことはできないため、国の交付税を受け、市の財政運営を行っています。

なかなか財政についてはわかりにくく、難しいですが、今回は、普通交付税の算定スケジュールや、令和8年度の交付税算定の改正などを学ぶなかで、少し財政が身近なものになったように思います。

たくさん伺ったなかで特に印象に残ったのは、「いわゆる教育費無償化に係る算定」について、高等学校等就学支援金制度の拡充に係る地方負担については各都道府県における新制度による支援対象生徒数に支援単価を乗じて算定することや、学校給食費の負担軽減に係る地方負担についても、各都道府県の児童一人あたりの支援単価を乗じることにより算定することとなっていることなど、算定方法を学びました。とても分かりやすく説明をしていただきました。

全国どの地域に住んでいても同じ行政サービスを受けることができるためにこの交付税措置はとても重要です。更に充実したものになりますよう願っています。

3、東京都千代田区永田町2丁目1-1 参議院議員会館会議室

●対応者：国土交通省道路局企画課 担当者

●研修概要：道路整備の重要性について

〈内容〉・安来市内の国土交通省事業（スマートインターチェンジ他）について

・中海・宍道湖8の字ネットワークについて

<考 察>

道路についてどのような説明があるかと思っていましたが、安来市のスマートインターチェンジの新規事業化箇所の整備効果について、国道9号陰田町交差点改良について、安来電線共同溝事業について等、私たち安来市民にとって一番身近な問題をとおり、さまざまな角度から道路整備の重要性を伺うことができました。私たち安来市議会議員が勉強に行くからと、ここまで資料を作成していただき、勉強させていただいたことに大変感謝申し上げます。

担当者は、全国さまざまなところから要望が来るが、ただ要望書を置いて帰るだけのところ、郵送して終わりなどいろいろあるが、自分たちは、現場の皆さん

の声を聞くことが大事だと思っているので、要望されるならそのときに少しでも現地の状況を話していただくと様子が分かりとても参考になる。とおっしゃっていました。地方の本気度を国に伝えることが重要だと実感しました。私たちも、今回のような機会がないと国土交通省の方から直接お話を伺うことなどないと思いますので、本当に良かったと思います。

4、東京都新宿区矢来町 75 番地 東日本税理士法人 長隆事務所

- 対応者：総務省地方公営企業等経営アドバイザー
地方独立行政法人山形県酒田市病院機構顧問
地域医療連携法人日本海ヘルスケアネット代表理事 栗谷義樹様
(WEB 参加)
総務省地方公営企業等経営アドバイザー
東日本税理士法人税理士 夏苺千晶様
- 研修概要：病院改革と独立行政法人化について
〈内容〉・酒田市病院機構の先進事例について
・大月市中央病院の先進事例について

<考 察>

安来市は安来市立病院の経営形態を公営企業法全部適用から独立行政法人化にすることを決定されました。ここに至るまで、かなりの年月が経過しましたが、ついに市長が決断されたとの思いです。

私は東日本税理士法人で学ぶのは今回で3回目となりました。最初は独法とは何かよくわからない中での研修でしたが、今回はより深く理解することができました。

地域医療を守るための今回の決断ですが、市民の皆さま方によく理解していただく必要があると思います。そのために、我々議員がさらに学ばなければならないと思います。とても良い機会をいただきました。

夏苺税理士から独法化によって議会の役割は小さくならない。形が変わるだけで責任はむしろ明確化すること、安来市が設立する法人だから財政のリスクは残る。だから、団体責任は消えない。今後は医師確保など地域医療貢献の実績は確認していかなければならない等市議会の役割も伺いました。

安来市立病院を独法化して良かったと思える日が来ることを願い安来市の医療体制の充実のために、取り組んでまいります。

今回多くのことを学びました。今後活かしていきたいと思っています。